

# 欧州連合（EU）を知ろう

## 欧州連合（EU）とは何ですか

独特な経済的・政治的協力関係を持つ、欧州の28の民主主義国家の集まりです。

## EUの目的は何ですか

5億人に上る欧州市民に、より公正で安全な世界の中で、平和と繁栄と自由を保障することです。

## どのような成果を挙げていますか

人の移動と貿易における国境の廃止、欧州単一通貨ユーロの導入、食の安全と環境保護、貧困地域の生活水準の向上、犯罪とテロへの共同の取り組み、数百万人の留学の実現などなど、たくさんあります。

## どのような仕組みになっていますか

以上の事柄を実現するため、EU加盟国は、EUを運営しEUの法律を制定するさまざまな機関を有しています。主なものは次のとおりです。

- 欧州議会（欧州市民を代表します）
- 欧州理事会（各国の大統領または首相から構成されます）
- 欧州連合（EU）理事会（各国政府を代表します）
- 欧州委員会（立法準備を行い法律を施行します）

## EUについてもっと知りたいのですが

EUは完成したものではありません。EUは常に発展していく、他に類のない事業であり、これからも変革を続けます。EUのどんなことに関心がありますか。

- EUに関する日本語の情報は、駐日EU代表部の公式ウェブサイト（<http://www.euinjapan.jp>）をご覧ください。英語版もあります。
- また、駐日EU代表部は、EUの政策や日・EU関係などをわかりやすく解説する日本語のウェブマガジン『EUMAG』（<http://eumag.jp>）を発行しています。
- EUの公式ウェブサイト「Europa」（<http://europa.eu>）にも、EUの詳細や報道発表、法律、統計資料などの情報がEUの公用語で多数掲載されています。

\*\*\*\*\*

## 開かれた国境、チャンスも拡大

欧州連合（EU）市民はEU域内を旅行する場合、ほとんどの国でパスポートを携帯する必要がなく、出入国審査で止められることもありません。EU市民は個人使用の目的であれば、製品をより安く入手できる国で、規制を受けたり追加の関税を支払ったりすることなく自由に買物をすることができます。単一通貨ユーロの導入で、ユーロ圏の国々の物価が直接比較できるようになりました。またユーロ圏内の移動も、外貨両替にかかるコストや不便がなくなったことで、より簡単になりました。国境のない単一市場のおかげで競争が高まった結果、製品の品質向上

と低価格化が実現しました。携帯端末通話料やインターネット接続料、航空運賃も安くなりました。消費者はどの国で買物をしても、EUの規則の下、欠陥品や不良品の被害から保護されます。またEUは食品の安全についても、この上なく厳格な基準を採用しています。EU市民はどのEU加盟国でも自由に居住し、働き、学び、そして引退後の生活を送ることができます。2013年に加盟したクロアチアからの労働者の移住は一時的に制限されていますが、これも徐々に解除されています。

## 国外留学

これまでに200万人を超える若者たちがEUの教育・交流プログラムを利用して、欧州の別の国で学習したり訓練を受けたりしてきました。欧州の学生たちの間で、留学は特別なことではありません。また域外国の学生もEUの「エラスムス・プラス」というプログラムを利用することができます。

## 環境重視の欧州

欧州の人々や各国政府は健康的な環境づくりに大きな関心を持っています。EUが環境保護と気候変動対策において世界をリードしているのはそのためです。環境汚染には国境がないため、EU加盟国は多くの分野で協力して取り組んできました。欧州の河川や海辺が以前よりもきれいになり、車の排気ガス公害が減少したのも不思議ではありません。また廃棄物処理についても厳しい規則が導入されました。例えば、欧州で発生する危険なゴミを貧しい国々で処分することはできなくなりました。

EUの厳しい規則のもと、企業が使用する化学品も、人間と環境にとって安全なものだけが許可されています。EUは運輸、工業、農業、観光といった重要な産業が、自然の資源を破壊することなく発展していける仕組み、すなわち「持続可能な発展」を実現しようと努力しています。

## 気候変動との戦い

EUの首脳たちは気候変動を阻止するために、温室効果ガスの排出を2020年までに20%削減するための厳しい施策を取ることに合意しました。エネルギー問題への取り組みはEUの長期的な気候変動対策の土台にあります。

EUは風力、水力、太陽エネルギーなど、再生可能なグリーンエネルギーの利用拡大を目指す、拘束力のある目標を設定しました。これは単に気候変動との戦いに役立つだけではありません。域外から輸入する石油や天然ガスへの依存が減り、欧州経済の活性化とエネルギーのより安定的な供給も実現されることでしょう。

EUは温室効果ガスの排出量を減らしたエネルギー集約的な企業には報奨を与え、排出枠を超過した企業にはペナルティを科すという、画期的な「排出量取引制度」を既に実施しています。

## 単一通貨ユーロ

EUの最も分かりやすい業績は、おそらくユーロ(€)の導入でしょう。欧州の単一通貨であるユーロはEU加盟国中18カ国(2014年現在)、EU総人口の3分の2を超える人々に利用されています。また、経済的な準備が整いし他の加盟国もユーロを導入するでしょう。ユーロの紙幣と硬貨はいずれのユーロ導入国でも使うことができます。紙幣のデザインはどれも同じですが、硬貨は片面だけが共通で、もう一方の面には発行国それぞれの象徴的なデザインがほどこされています。

ユーロ導入国は次のとおりです。

オーストリア、ベルギー、キプロス、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、アイルランド、イタリア、ラトビア、ルクセンブルク、マルタ、オランダ、ポルトガル、スロヴァキア、スロヴェニア、スペイン。また、2015年1月にはリアニアがユーロを導入します。

## 均等な機会

私たちの社会は、国籍、性別、障害、人種やその他の理由で他人を差別することがなければ、より公平で効率的なものになります。EU法が差別を禁じているのはそのためです。1950年代という早い時期に、初期のEU条約で、同じ仕事に対する男女の賃金は同一であること、という明確なルールが定められました。これ以降EUは女性の権利確立を目指す先駆者となり、その考えは現在、EUのすべての政策に取り込まれています。

## 自由、安全、司法をすべての人に

EU加盟国は国境を越えた犯罪やテロを取り締まるため、警察、税関、入国管理局、裁判所間の全面的な協力体制を築きました。

ひとつの具体例として欧州逮捕状の導入が挙げられます。これにより、犯罪容疑者を、逮捕された国から指名手配している国へ移送することが容易になりました。またEU加盟国は難民政策の協調を図り、対外国境の警備を強化しています。EU市民はどの加盟国にも自由に住めるため、EUのどこでも同じように司法制度を利用できるようでなければなりません。

加盟国政府はEU法を等しく適用し、ある国で下された判決が他国でも効力を持つようにする必要があります。EUの取り組みにより、結婚、別居、離婚、親権をはじめとする民事問題については、国境を越えた法的解決がすでに容易になっています。

## 雇用と成長

EU は域内単一市場と単一通貨を生み出し、貿易や移動にかかわるさまざまな障害を取り除くことを通じて、長年にわたり EU 市民の繁栄に尽くしてきました。競争の激しい現代社会において、欧州は雇用の拡大と熟練労働者を必要としています。新規雇用は研究開発分野で生まれる可能性があります。そのため EU の首脳たちは研究のための支出を大きく増やしています。

また新しい技能も必要とされており、欧州市民はみな生涯を通じて学習を続けていくことが求められています。EU の年間 1,400 億ユーロに上る予算の 3 分の 1 が、低開発地域の投資誘致や雇用創出、および失業者や資格不足の人のための職業訓練に使われています。

EU は「欧州 2020 (Europe 2020)」と題した新経済成長 10 年戦略の下、「雇用」「イノベーション」「環境・エネルギー」「教育」「貧困対策」の 5 つの分野で到達すべき数値目標を設定しています。

## 平和と安定を世界に

今日では EU 加盟国間の戦争など全く考えられません。それはまさしく、過去 60 年以上をかけて築いてきた欧州統合のたまものです。この成功を基に、現在の EU は、平和で安全な地域を域外へも広めていくことに尽力しています。紛争の発生を未然に防ぐ最善の方法は、より大きな繁栄を世界中に広めていくことです。世界最大の貿易圏である EU はその影響力を用いて、世界貿易に関する公正なルールを確立しようとしています。

EU はグローバル化が最貧国にも恩恵をもたらすよう努力しており、世界のどの国よりも多くの人道援助や開発援助を実施しています。EU は平和維持を目的に、西バルカンなどの紛争地域へ軍事部隊や警察部隊を派遣しています。これは EU の共通外交・安全保障政策における防衛面の行動の一環です。

EU は、民主主義国家どうしが共通の利益のため経済的・政治的資源を共有していくにはどうすればよいのかを示しており、世界の他の地域にとってひとつのモデルとなりえるでしょう。

## EU への加盟

EU はほぼ 60 年前に 6 カ国で発足し、それ以来加盟国が増え続けています。2004 年と 2007 年の新規加盟で、15 カ国だった加盟国は 27 カ国となり、冷戦で 45 年もの間分断されてきた欧州が一つになるという歴史的拡大を経験しました。

2013 年にはクロアチアが加わり、加盟国は 28 カ国となりました。欧州のどの国であれ、法の支配、人権、マイノリティ保護が保障される安定した民主国家であれば、EU に加盟することができます。また、市場経済が機能していることと、EU 法を施行できる行政機構を備えていることも条件となります。

現在の加盟候補国はアルバニア、アイスランド、マケドニア旧ユーゴスラビア、モンテネグロ、セルビア、トルコです。EU は候補国にかなりの経済的・実務的な支援を行い、加盟準備を助けています。ある国が加盟申請をしてから実際に加盟するまで 10 年、もしくはそれ以上の年月がかかります。加盟条約は、合意された後に、候補国の議会と全加盟国の議会で批准される必要があります。

## EU の拡大

EU 加盟国とそれぞれの加盟年

**1952 年** ベルギー、フランス、ドイツ、イタリア、ルクセンブルク、オランダ

**1973 年** デンマーク、アイルランド、英国

**1981 年** ギリシャ

**1986 年** ポルトガル、スペイン

**1995 年** オーストリア、フィンランド、スウェーデン

**2004 年** キプロス、チェコ、エストニア、ハンガリー、ラトビア、リトアニア、マルタ、ポーランド、スロヴァキア、スロヴェニア

**2007 年** ブルガリア、ルーマニア

**2013 年** クロアチア

\*\*\*\*\*

## 欧州議会

### (The European Parliament)

## 欧州市民の声を代表

欧州市民の利益を代表する欧州議会の議員は、5年ごとに市民の直接選挙によって選ばれます。議会の主な役割は、欧州委員会の立案に基づきEU法を制定することです。議会はこの責務をEU理事会と共同で果たしています。議会と理事会はまた、年間1,400億ユーロに上る予算の承認も共同で行っています。

欧州議会には欧州委員会を解散させる権限もあります。欧州議会の議員は国ごとではなく、欧州全域にまたがる政治グループごとに活動します。この政治グループには、欧州人民党（キリスト教民主主義）グループ、社会主義グループ、自由主義グループ、欧州緑グループなどがあります。欧州議会議員は、強硬な連邦主義者から公然とした懐疑派にいたるまで、欧州統合に関するあらゆる意見を代表しています。

欧州議会の主な会議はストラスブール（フランス）で開催され、それ以外はブリュッセル（ベルギー）で開催されます。欧州議会ではEUのその他すべての機関と同様、24のEU公用語が使われています。

欧州議会ではまた欧州オンブズマンも選出します。欧州オンブズマンは、EU行政機関の不正に対する市民の苦情を受け付け、調査します(<http://ombudsman.europa.eu>)。

<http://europarl.europa.eu>

## 欧州理事会

### (The European Council)

## EUの針路を描く

欧州理事会はEU加盟国の大統領または首相と、同理事会議長、および欧州委員会委員長で構成されます。欧州理事会の役割は、EUの発展に必要な推進力となり、全体的な政治の方向性とそのため優先事項を決定することです。ただし法律を制定することはできません。欧州理事会は6か月ごとに最低2回の会合を持ちます。

<http://europeanCouncil.europa.eu>

## 欧州連合（EU）理事会

### (The Council of the European Union)

## 加盟国の声を代表

以前は閣僚理事会と呼ばれていたEU理事会は、EUの主たる意思決定機関です。EU理事会は欧州議会と共同でEU法を決定する権限を持ちます。また、EUの外交・安全保障・防衛政策や、司法と自由に関わる問題についての重要な決定についても責務を負っています。

EU理事会は全EU加盟国政府の閣僚で構成され、会合には、議題に応じて外務大臣、財務大臣、農務大臣などの担当閣僚が出席します。こうした会合の議長を務め、全体的な政治課題を設定するのは、6か月ごとに交代するEU議長国です。ただし外務理事会だけはEU外務・安全保障政策上級代表がその任務を負います。

EU理事会における各加盟国の投票数は人口規模に応じて配分されていますが、小国には人口比率以上の投票数が与えられています。EU理事会の決定はほとんどの場合多数決で行われます。ただし、税制や外交、防衛、社会保障などの特に慎重な扱いを要する問題については、全会一致が必要とされています。

<http://consilium.europa.eu>

## 欧州委員会

### (The European Commission)

## 共通利益を促進

欧州委員会はEUの行政機関です。欧州委員会は欧州全体の利益を代表し、また追求します。欧州委員会はEUの法案を起草して、欧州議会とEU理事会に提出します。またEUの政策の実施やEU予算の執行といった日常的業務を担当しています。さらに、すべての人々がEUの条約や法律を遵守しているかを監視し、必要な場合には、違反者をEU司法裁判所の手に委ねる権限も持っています。

欧州委員会は加盟国から1人ずつ、合計28人の委員で構成されています。その仕事を支えているのが約23,500人の職員で、ほとんどがブリュッセルで働いています。委員長は欧州理事会によって選ばれ、欧州議会の承認を受けて就任します。その他の委員は各国政府から次期委員長と協議の上で指名され、欧州議会の承認を受けなければなりません。委員は出身

国政府の代表ではなく、それぞれがEU の特定の政策分野について責務を負っています。委員長および委員の任期は5 年です。これは欧州議会議員の任期と一致しています。

<http://ec.europa.eu>

## 欧州連合（EU）司法裁判所 (The Court of Justice of the European Union)

### 法の支配

EU 司法裁判所の仕事は、EU 法がEU の全加盟国で等しく解釈、適用され、すべての人に平等に施行されるようにすることです。例えば、同じ問題に対し国によって違う判決が出ることがないようにします。またEU の加盟国や機関がEU 法を守っているかどうか判断します。EU 司法裁判所はルクセンブルクに置かれ、判事は各加盟国から1 人ずつ任命されています。

<http://curia.europa.eu>

## 欧州会計監査院 (The Court of Auditors)

### 税金の有効利用

欧州会計監査院は、納税者によってまかなわれているEU 予算が合法的、経済的、かつ目的通りに使われているかをチェックしています。ルクセンブルクにある欧州会計監査院は、EU 予算を扱うあらゆる機関、団体、会社を監査する権限を持っています。

<http://eca.europa.eu>

## 欧州経済社会評議会 (The European Economic and Social Committee)

### 市民社会の声を代表

欧州経済社会評議会の353 人の評議員は、雇用主から労働組合員、消費者から環境保護活動家にいたるまで、幅広い層の利益を代表しています。雇用、社会支出、職業訓練などに関するEU の政策案については、諮問機関である欧州経済社会評議会に必ず意見を求めなければなりません。

<http://eesc.europa.eu>

## 地域委員会

### (The Committee of the Regions)

### 地域の視点

地域委員会は、運輸、保健、雇用、教育などの分野におけるEU の政策案が、地域や地方に直接の影響を及ぼすような場合に意見を求められます。353 人の委員の多くは各国の地方自治体の首長や市長です。

<http://cor.europa.eu>

## 欧州中央銀行 (The European Central Bank)

### 安定した通貨

ドイツのフランクフルトにある欧州中央銀行（ECB）は、政策金利の設定などユーロの通貨政策を担っています。その主な目的は物価の安定を図り、欧州経済がインフレの悪影響を受けないようにすることです。ECB は、各国政府やその他の機関から独立して政策を決定します。

<http://www.ecb.europa.eu>

## 欧州投資銀行 (The European Investment Bank)

### 援助の手をさしのべる

欧州投資銀行（EIB）は、低開発地域を中心に、欧州の利益となるような事業に貸付を行います。鉄道や道路網、環境保護設備などのインフラ整備に資金を提供するとともに、中小企業による投資のための融資や、EU 加盟候補国や発展途上国への融資も行っています。EU の金融機関であるEIB は、有利な利率で資金調達や融資を行うことができます。

<http://www.eib.org>

## EU の4つのシンボル

### EU の旗

円形に並んだ12個の星は、欧州の人々の一体性、連帯、調和という理念を象徴しています。星の数はEU加盟国が増えても変わることはありません。



### EU の歌

旋律はベートーベン交響曲第九番からとっています。この歌をEUの歌として演奏するときは、歌詞はつけません。

### ヨーロッパ・デー（5月9日）

現在のEUの基礎となった構想は、1950年5月9日に当時のフランス外務大臣ロベール・シューマンが提唱したものです。そのため毎年5月9日はEU創設記念日として祝われています。

### 多様性の中の統合

EUのモットーです。